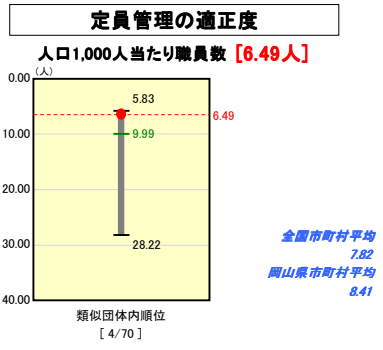
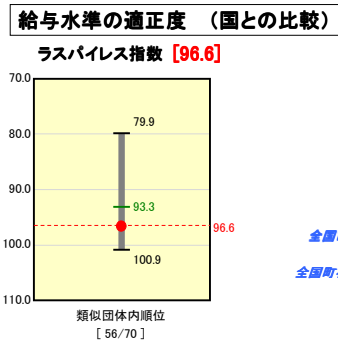
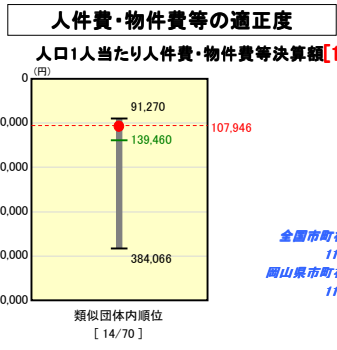
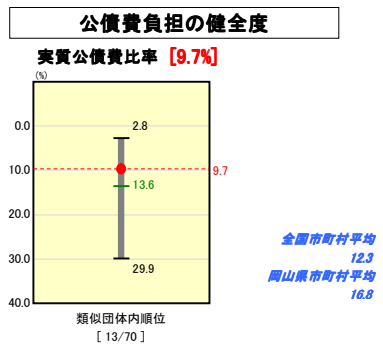
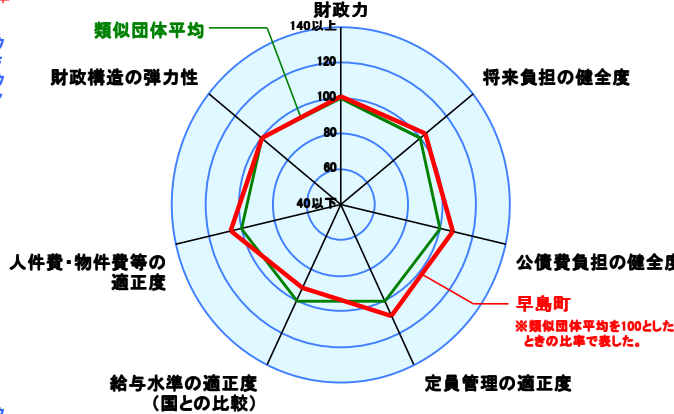
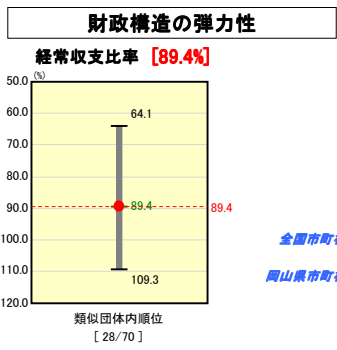
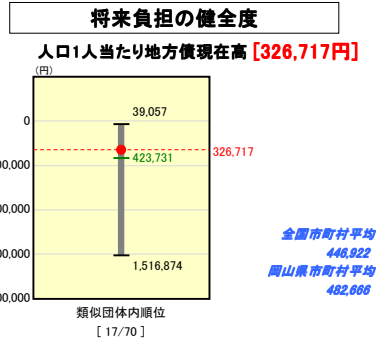
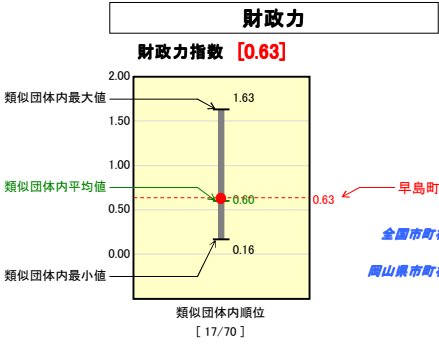


市町村財政比較分析表(平成19年度普通会計決算)

岡山県 早島町

人口	12,169	人(H20.3.31現在)
面積	7.61	km ²
歳入総額	4,210,567	千円
歳出総額	4,021,474	千円
実質収支	153,928	千円



※人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

財政力指数
ここ5年間連続した伸びを見せており、0.63となっている。要因としては、個人・法人関係の税収の増加によるものである。

経常収支比率
常に類似団体の平均値より下回っていたが、19年度で下水道会計への分流方式の繰入基準の算定方法の導入により当町では、大幅な増加となり、類似団体平均まで上昇した。今後も経常経費の抑制に努める。

ラスパイレース指数
国の基準は、下回っているが、定員適正化計画に基づき今後も職員の削減と給与の適正化によって人件費の抑制に努める。

実質公債費比率
全国市町村平均よりも下回っているが、町民総合会館建設に伴う地方債の償還が平成25年度まで残り、それに伴う交付税措置が平成20年度でほぼ終了することから、今後上昇する見込である。今後の新規地方債は、償還計画を基に取扱いに十分注意し発行しなければならない。

人口1人当たり地方債現在高
町民総合会館建設に伴う地方債残高が年々減少していることから、類似団体平均を下回っているが、平成19年度以降は、新生早島まちづくりプランに基づく各種事業で新規地方債の発行を見込んでいることから、償還計画を基にプライマリーバランスの均衡を固り増加にならないように努めなければならない。

人口1,000人当たり職員数
類似団体でも4番目の少なさとなっているが、多様化するサービスの中で引き続き事務改善を行いサービスの向上に努めなければならない。

人口1人当たり人件費・物件費等決算額
全国市町村平均よりも下回っている。これは、一般廃棄物焼却、消防業務を倉敷市に委託し、この経費が補助費等に計上されていることが大きな要因であるが、平成16年度から将来を見据え財政再建を行ったことが減額のひとつの要因でもある。